



いかに意思決定につなげていくか？ 戦略判断のためのツールとして活用されるか？  
「正しい意思決定」につなげていくことで効率的な新薬研究開発を可能にする！

# 【Live配信(リアルタイム配信)】 新薬創出に向けたTarget Product Profile 《新薬研究開発におけるTPPの有効活用と意思決定》

「薬事承認取得のためのTPP」「治療が生み出すValueの観点からみたTPP」  
「意思決定のためのTPP」「製品価値最大化のためのTPP」「ポートフォリオ評価のためのTPP」



日時	2021年1月28日(木) 13:00~16:30	会場	Live配信セミナー ※会社・自宅にしながら学習可能です*
受講料	49,500円 ⇒テレワーク応援キャンペーン 【Live配信/WEBセミナー受講限定】 1名申込みの場合:受講料 定価:35,200円/S&T会員 33,440円 ※ 同一企業から複数名S&T会員で受講される場合は本割引ではなく、「2名同時申込みで1名分無料」割引を適用させていただきます。		資料付

**講師** 第一三共(株) 研究開発本部 開発統括部 開発薬事部 部長 博士(医薬開発) Ph.D. 塚本 淳 氏  
**紹介** 【業界での関連活動】 DIA Japan Contents Committee委員長、DIA Japan日本年会副大会長(2016年)、同日本諮問委員会委員(2013-2017年)、等

**趣旨** 不確実性の高い新薬研究開発においてTarget Product Profile(TPP)を活用することでより効率的かつ効果的にプロジェクトをマネージする試みが続けられている。それはプロジェクトのゴールイメージを具現化するだけでなく、いかに意思決定につなげていくか、戦略判断のためのツールとして活用されるということの意味している。従って、単なるTPPをフォーマットとして埋めるのではなく、その本質的な意味、価値を理解する必要がある。その結果「正しい意思決定」につなげていくことで効率的な新薬研究開発を可能にすることを目指している。本講座では従来型の医薬品研究開発におけるTPPのあり方に加え、オンコロジー領域、希少疾患領域におけるTPPを考慮しつつ、意思決定の視点を加えて考察を深めていきたい。

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <p><b>プログラム</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●なぜ(Why)新薬研究開発においてTarget Product Profileが必要なのか                     <ul style="list-style-type: none"> <li>- その活用目的は?</li> <li>- 目的によってTPPに何を(What)書くか(構成する要素)が変わる</li> <li>- 目的によってTPPにどう(How/How much)書くかが変わる</li> </ul> </li> <li>●Target Product Profile 構成要素                     <ul style="list-style-type: none"> <li>- 薬事承認取得のためのTarget Product Profile</li> <li>- 治療が生み出すValueの観点からみたTarget Product Profile</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●意思決定のためのTPP                     <ul style="list-style-type: none"> <li>- Minimum Product ProfileとEmerging Product Profile</li> <li>- 初期開発におけるPOC Criteriaの活用</li> <li>- 5R Assessment</li> </ul> </li> <li>●製品価値最大化のためのTPP                     <ul style="list-style-type: none"> <li>- Optimized Product Profile</li> </ul> </li> <li>●ポートフォリオ評価のためのTPP</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●TPP活用のために最低限必要なプロジェクトマネジメント基本知識                     <ul style="list-style-type: none"> <li>- Scope Management</li> <li>- Quality / Risk Management</li> </ul> </li> </ul> <p><input type="checkbox"/>質疑応答<input type="checkbox"/></p> |
|---|---|---|

本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信となります。予め「Zoom」のインストールが可能か、接続可能か等をご確認ください。  
・セミナー資料は電子ファイルにてダウンロードいただきます。詳細はホームページをご確認下さい。

■2名同時申込みで1名分無料■  
(1名あたり定価半額の24,750円)  
※2名様ともS&T会員登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。  
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。  
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。  
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。  
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

\*講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 C210104 (TPP)

会社名 団体名				〒	住所	※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。 ※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。
部署						
役職				住所	今後のご案内 <input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み S&T会員価格を <input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み 適用いたします。 <input type="checkbox"/> 希望しない (E-mailアドレス必須)	
ふりがな						
氏名				TEL	FAX	お支払方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日)
TEL						
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。			通信欄 _____		

●受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。  
●お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。  
●お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。  
●個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。  
●キャンセル規定  
開催日から逆算(営業日・土日・祝祭日等を除く)いたしまして、  
・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。  
・開催3~6日前でのキャンセル: 受講料の70%  
・開催当日~2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%  
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

**サイエンス & テクノロジー**  
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍  
サイエンス&テクノロジー株式会社  
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187  
〒105-0013  
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F  
https://www.science-t.com